



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 株式会社 ダイヘン

上場取引所 東大福

コード番号 6622 URL <http://www.daihen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画室経理部長 (氏名) 田宮 豊

TEL 06-6390-5506

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	69,211	3.6	3,185	5.9	3,284	18.6	2,132	48.8
23年3月期第3四半期	66,778	15.2	3,007	49.5	2,768	21.8	1,433	40.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 930百万円 (5.4%) 23年3月期第3四半期 882百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	16.49	—
23年3月期第3四半期	11.05	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	106,451	48,116	43.0
23年3月期	105,641	48,423	43.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 45,768百万円 23年3月期 46,060百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
24年3月期	—	3.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	0.9	3,400	△21.1	3,500	△17.3	1,700	△25.5	13.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	135,516,455 株	23年3月期	135,516,455 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	6,829,478 株	23年3月期	5,818,040 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	129,360,282 株	23年3月期3Q	129,717,383 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のダイヘングループを取り巻く経営環境は、総じて見ると中国をはじめ新興国における需要の伸びに支えられ緩やかな回復基調で推移いたしました。10月に発生したタイ洪水の影響や円高水準の長期化もあり、期後半にかけて非常に厳しいものとなりました。

このような状況の下、各事業の業績の確保・向上にグループをあげて取り組んでまいりました結果、売上高は692億1千1百万円と前年同期に比べ3.6%の増加となりました。利益面につきましては、売上高の増加に伴い、営業利益は31億8千5百万円と前年同期に比べ1億7千7百万円の増加、経常利益は32億8千4百万円と前年同期に比べ5億1千5百万円の増加、四半期純利益につきましても21億3千2百万円と前年同期に比べ6億9千9百万円の増加となりました。なお、受注高につきましては679億5千8百万円と前年同期に比べ4.7%の減少となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

電力機器事業では、国内民需向け変圧器の販売が拡大したことにより、売上高は348億9千1百万円と前年同期に比べ2.0%の増加となりましたが、素材価格高騰の影響もあり、営業利益は22億9千6百万円と前年同期に比べ7億6千7百万円の減益となりました。受注高は349億7千7百万円と前年同期に比べ5.7%の減少となりました。

溶接メカトロ事業では、中国を中心にアジア新興国での需要が伸張いたしました結果、売上高は242億7千4百万円と前年同期に比べ13.2%の増加、営業利益は19億4千4百万円と前年同期に比べ12億2千万円の増益となりました。また、受注高につきましても247億7千5百万円と前年同期に比べ8.8%の増加となりました。

半導体機器事業では、夏場にかけて急抑制となった半導体関連の設備投資は秋口に入り一部に回復の動きが見られましたが、液晶関連の設備投資が急減退した結果、売上高は99億2千4百万円と前年同期に比べ9.0%の減少、営業利益は5億1千9百万円と前年同期に比べ1億3千1百万円の減益となりました。また、受注高につきましても79億8千5百万円と前年同期に比べ29.0%の減少となりました。

また、その他の売上高は2億2千万円、営業利益は6千1百万円となり、前年同期からの大きな変動はありません。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の資産合計は、棚卸資産の増加などにより1,064億5千1百万円と前年度末に比べ8億1千万円増加いたしました。

また、負債合計は、短期借入金増加などにより583億3千5百万円と前年度末に比べ11億1千7百万円増加いたしました。

純資産合計は、利益剰余金は増加しましたが、保有有価証券の時価下落や円高の影響によりその他の包括利益累計額が減少しました結果、前年度末に比べ3億7百万円減少し、481億1千6百万円となりました。なお、自己資本比率は前年度末の43.6%から0.6ポイント低下して43.0%となりましたが、第3四半期において1百万株の自己株式を取得したこともあり、1株当たり純資産額は前年度末に比べ0.1%増の355円66銭となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後につきましては、各事業の業績の確保に取り組んでまいり所存ですが、現下の業績や今後の見通しなどを踏まえ、通期の業績予想を修正しております。

詳しくは、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,591	8,280
受取手形及び売掛金	20,880	20,724
商品及び製品	9,132	10,432
仕掛品	4,956	5,216
原材料及び貯蔵品	8,182	9,661
繰延税金資産	1,765	1,939
その他	2,247	1,651
貸倒引当金	△49	△66
流動資産合計	55,707	57,838
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,295	12,554
機械装置及び運搬具(純額)	4,611	4,365
工具、器具及び備品(純額)	863	803
土地	6,403	6,387
リース資産(純額)	287	255
建設仮勘定	185	398
有形固定資産合計	25,646	24,763
無形固定資産		
のれん	446	370
ソフトウェア	3,817	3,849
リース資産	22	16
その他	222	213
無形固定資産合計	4,508	4,450
投資その他の資産		
投資有価証券	11,417	10,567
出資金	652	632
長期貸付金	23	19
長期前払費用	102	39
前払年金費用	6,874	7,434
繰延税金資産	282	294
その他	575	556
貸倒引当金	△150	△146
投資その他の資産合計	19,778	19,398
固定資産合計	49,933	48,612
資産合計	105,641	106,451

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,970	17,785
短期借入金	7,357	9,435
1年内返済予定の長期借入金	3,757	1,081
1年内償還予定の社債	731	731
リース債務	121	122
未払法人税等	854	877
賞与引当金	1,816	987
役員賞与引当金	85	29
工事損失引当金	34	8
その他	2,695	3,022
流動負債合計	35,424	34,079
固定負債		
社債	457	296
長期借入金	16,448	19,625
リース債務	204	165
繰延税金負債	1,978	1,475
退職給付引当金	1,421	1,439
役員退職慰労引当金	115	97
資産除去債務	104	104
その他	1,063	1,051
固定負債合計	21,793	24,255
負債合計	57,217	58,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,030	10,031
利益剰余金	26,750	27,972
自己株式	△1,462	△1,762
株主資本合計	45,915	46,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,546	924
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△1,400	△1,993
その他の包括利益累計額合計	145	△1,068
少数株主持分	2,362	2,347
純資産合計	48,423	48,116
負債純資産合計	105,641	106,451

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	66,778	69,211
売上原価	45,501	47,292
売上総利益	21,276	21,919
販売費及び一般管理費	18,269	18,734
営業利益	3,007	3,185
営業外収益		
受取利息及び配当金	165	142
持分法による投資利益	120	300
その他	396	387
営業外収益合計	682	829
営業外費用		
支払利息	334	338
売上割引	72	96
為替差損	275	168
その他	238	126
営業外費用合計	921	730
経常利益	2,768	3,284
特別利益		
貸倒引当金戻入額	44	—
特別利益合計	44	—
特別損失		
投資有価証券評価損	96	159
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	104	—
特別損失合計	200	159
税金等調整前四半期純利益	2,612	3,124
法人税等	1,064	972
少数株主損益調整前四半期純利益	1,548	2,152
少数株主利益	115	19
四半期純利益	1,433	2,132

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,548	2,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△214	△644
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△404	△594
持分法適用会社に対する持分相当額	△46	17
その他の包括利益合計	△665	△1,221
四半期包括利益	882	930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	792	918
少数株主に係る四半期包括利益	90	12

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体機器 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	34,194	21,437	10,908	66,540	237	66,778
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	13	—	17	—	17
計	34,198	21,451	10,908	66,557	237	66,795
セグメント利益	3,063	723	651	4,438	72	4,511

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及びスポーツ施設運営事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,438
「その他」の区分の利益	72
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△1,504
四半期連結損益計算書の営業利益	3,007

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体機器 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	34,888	24,178	9,924	68,990	220	69,211
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	95	—	99	—	99
計	34,891	24,274	9,924	69,090	220	69,310
セグメント利益	2,296	1,944	519	4,760	61	4,821

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及びスポーツ施設運営事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,760
「その他」の区分の利益	61
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△1,637
四半期連結損益計算書の営業利益	3,185

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。